

【AWS GenAI Catapult】
PFMコンシェルジュアプリ
『KOTORI』

2026/06/11
TMN seikatsusha AI lab



1 朝は全部同時進行

- ・保育園の準備と小学校のお弁当を同時進行。
- ・自分の支度まで手が回らない



今日も
乗り切れる
かな…!

2 傘? 上着? 毎朝の判断

- ・天気予報を見ながら、傘と上着をその場で判断



3 「お熱です」の電話

- ・仕事の合間に保育園から呼び出し。
- ・予定が一気に崩れる



10 誰かが先回りして考えてくれたら…

「誰かが先回りして考えてくれたら」と思ったことは数えきれない



やることリスト

- ☐ 保育園のお弁当
- ☐ 学校の行事確認
- ☐ 献立・買い物
- ☐ 冷蔵庫チェック
- ☐ 連絡帳の確認
- ☐ 体調管理 …



まとめて、サポート!

9 ライブに行きたい。でも気力が足りない

- ・チケットを取る気力を出せず余裕すらない



8 推しに救われる

- ・「何なんW」を聴くと、全部わかってもらえる気がして少し泣ける



佐藤お弁当と連絡帳と私さん(32歳)

地方在住 | メーカー事務職 | 時短勤務
3歳と8歳の二児の母 | 夫は単身赴任中

7 最後に自分のために使った時間、いつ?

- ・自分のための時間が思い出せない



4 小学校と保育園の行事が重なる

- ・スケジュール調整だけで頭がいっぱい



5 もう献立を考える余力がない

- ・帰り道に「今夜何作ろう」を考える余裕が残っていない



→ 中途半端な夕食に…

6 何があるか、もう曖昧

- ・買いすぎ・買い忘れが起きがちで、夕食が中途半端になる



プロフィール

- 📍 地方都市 在住 🏢 メーカー事務職
 - 🕒 時短勤務 (9:00~15:30) 🏠 3歳(保育園)と8歳(小3)の母
 - 👨 夫は単身赴任中(週末もほぼワンオペ)
- がんばりすぎず、ちゃんと笑える日が増えますように。🌸

毎日、やることは山ほどある。
でも、誰かとつながって、少しでも楽になりたい。



先回りサポートで安心



スケジュールの整理がラクに



献立・買い物が迷わない



自分時間も、ちゃんと大切に

顧客の行動と課題

佐藤 お弁当と連絡帳と私さん（32歳・2児の母）のある一週間

顧客の行動と課題

行事が重なる週、
天気次第でやること全部変わる



■行動

週の行事・天気・持ち物・買い物判断が同時多発。
「何を、いつ、どこまで準備するか」を毎日ひとりで判断している。

■課題

行事が重なる週、天気次第でやること全部変わる

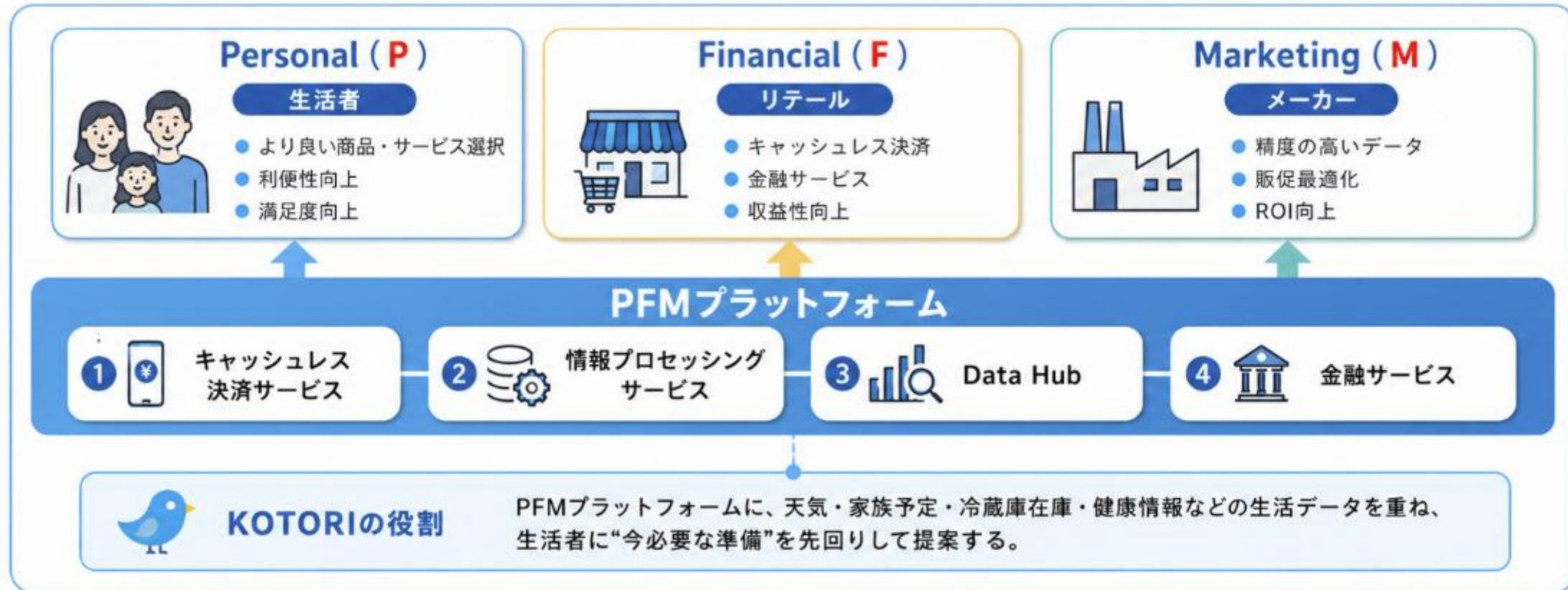
状況説明

- 保育園のお遊戯会と小学校の水泳行事が同じ週に重なり、準備物が一気に増える
- 台風・雨天予報で予定や持ち物が変わるため、天気を毎日チェックする必要がある
- 保育園は着替え・タオル・コップ・名前つけ、小学校は水着サイズ確認など細かい確認が多い
- 連絡帳、保育園からの通知、買い物、子どもの質問が同時に発生し、朝も夕方も判断が途切れない
- 本当は推し活や自分時間を取りたいが、考える家事に追われて余裕が残らない

インサイト：予定そのものより、「変わった時の再判断」が一番しんどい。

PFMは、TMNが提唱する Personal × Financial × Marketing をつなぐプラットフォーム。

KOTORIで扱うPFMは一般的な家計簿概念ではなく、TMNが提唱する生活者・リテール・メーカーをつなぐ構想です。



✓ KOTORIは、TMNのPFMプラットフォームに生活者接点を重ね、“今日必要な準備”を届けるアプリ。

TMNのPFMプラットフォームを、 生活者に“先回り提案”を届ける生活接点へ。

KOTORIは、共働き子育て世帯の「考える家事」を、
TMNのPFMプラットフォームとAIで先回りして支える生活コンシェルジュアプリ

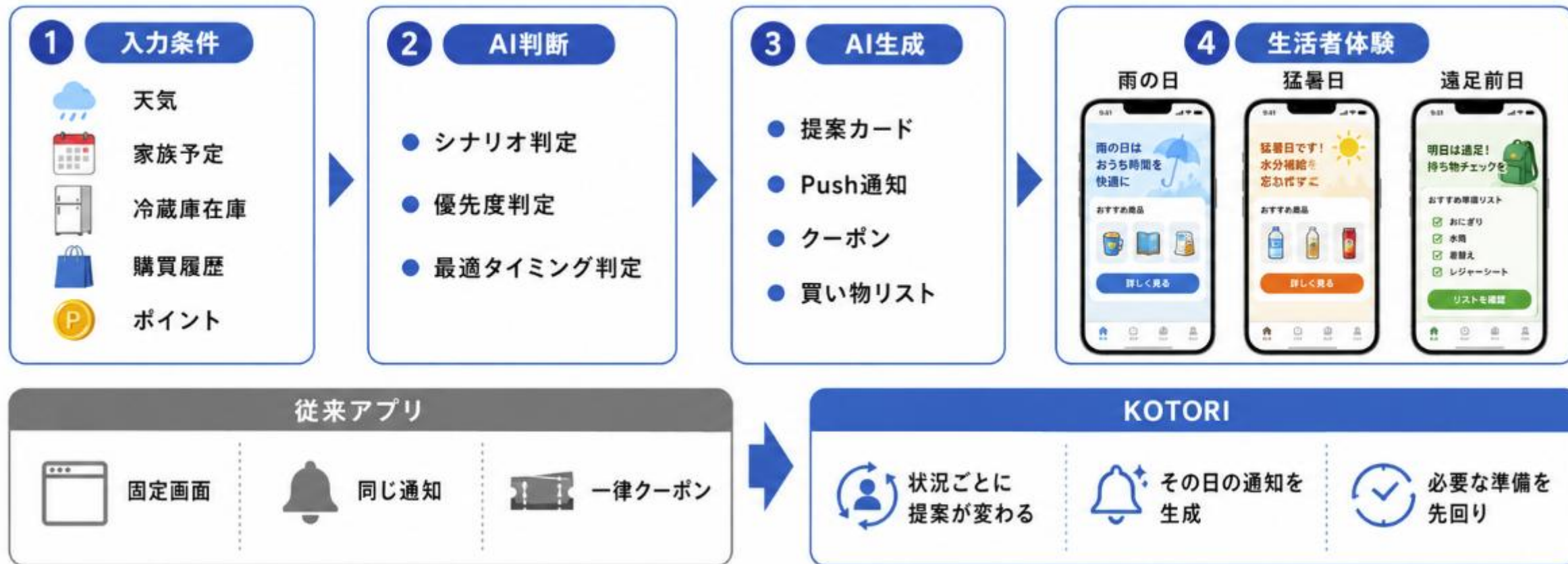


PFMを、事業者向け基盤から、生活者の日々の購買体験を支える接点へ拡張する。

ソリューションサービス

状況が変われば、アプリ体験そのものが変わる。

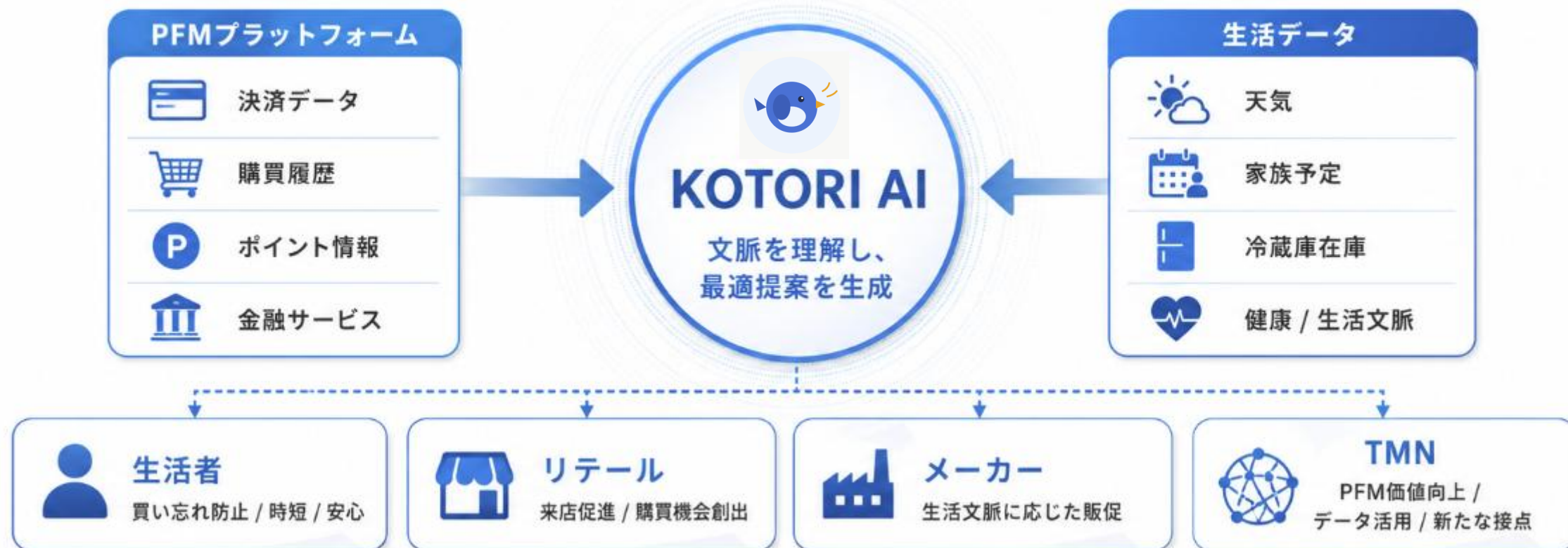
KOTORIの革新性は、天気・予定・在庫・購買履歴に応じて、AIがその日の体験を動的に生成・差し替える点にあります。



✦ 固定機能のアプリではなく、生活者の状況に応じて『変わり続けるアプリ』であることが革新的。

PFMプラットフォームがあるから、 生活者・リテール・メーカーをつなぐ提案ができる。

KOTORIは、生活者向けアプリ単体ではなく、TMNのPFMプラットフォームと連携することで価値を発揮します。



KOTORIは、PFMを『事業者向けプラットフォーム』から『生活者に届く体験価値』へ変換する接点。

ストーリーボード（行動/課題～解決後）

佐藤 お弁当と連絡帳と私さん（32歳・2児の母）のある一週間

① 顧客の行動と課題

行事が重なる週、
天気次第でやること全部変わる



② 課題に対する解決策

KOTORIに行事を登録するだけで
天気連動で全部先回り



③ 顧客のベネフィット

「今日は水着とおやつだけでOK」
考える負担がゼロになる



④ 解決後

お遊戯会も水泳も完璧準備!
推し活の時間が戻ってきた



毎日開きたくなるアプリ — 加盟店への「送客源」になると考えています

アプリが毎日使われるほど、加盟店への送客の強度が増していく～という設計思想です

「販促のためのアプリ」ではなく「生活のためのアプリ」を目指す。開かれ続けるからこそ、送客の強度が生まれる —— このような使い方を想定しています。

アプリが読み取る 5 要素（案）

スケジュール

予定に合わせた最適タイミグの提案

天気

気温・降水に合わせた需要予測

交通

移動経路・所要時間から立ち寄り店提示

イベント

地域イベント・季節催事に連動

位置情報

商圏内でのリアルタイム送客



AI が提供する 3 つの機能

AI RECOMMEND

加盟店商品への誘導

5 要素の状況把握から、その瞬間に最適な加盟店商品を提示。

AI CHAT

チャットで課題解決

自然文で入力された悩みや目的から、加盟店商品と店舗を提案。

PAY & POINT

QR 決済 + 即時利用ポイント

バーコード／QR 決済と、プリペイド相当の即時利用可能ポイントを一体化。

PFMコンシェルジュアプリ「KOTORI」を2027年春より提供開始

～朝の準備・冷蔵庫の在庫・家族のイベント・天気・健康をひとつにつなぎ、忙しい共働き家庭の「考える家事」をまるごと引き受ける～

TMN Seikatsusha AI Lab（東京都港区）は、2027年春より子育て中の共働き世帯向けの新しいサービス「KOTORI（コトリ）」を開始しました。「KOTORI」は、PFMサービスと連携し、冷蔵庫の在庫管理・家族のイベント・天気・購買履歴・決済・ポイント情報などを一元的に活用することで、生活者に対して「今日必要な準備」を先回りして提案するサービスです。

共働き・ワンオペ世帯では、献立・買い物・天気への備え・家計のやりくりといった無数の小さな判断—いわゆる「考える家事」—が見えない負担として特定の人に偏りがちです。保育園と小学校のダブルスケジュール管理、天気に合わせた準備、仕事の合間に全てをこなす毎日。「誰かが先回りして考えてくれたら」という切実なニーズが、日本全国の共働き家庭に存在しています。

KOTORIを使えば、決済履歴から冷蔵庫の在庫をAIが自動推定し、天気予報・家族の予定と組み合わせて一週間分の買い物リストを先回りで提案します。さらに生活者の行動パターンを学習し、スーパーに到着する直前—たとえば帰宅途中の駅を出た瞬間—to「今日は卵と豆腐だけでOK」と通知します。チャットAIが余り食材のレシピを即提案し、ワンオペの疲れにも寄り添います。

■お客様の声■

佐藤 お弁当と連絡帳と私さん（32歳・2児の母）

「子どもとの時間が増えたのが、一番大きな変化です。それまでは帰り道ずっと「今夜何作ろう、冷蔵庫に何があったっけ」と考えながらスーパーをさまよって、結局余計なものを買って帰ってました。KOTORIを使い始めてからは、駅を出た瞬間に通知が来て「今日は卵と豆腐だけでOK」と教えてくれるので、迷わず帰れる。食材を腐らせることもほとんどなくなったし、毎週末の「今週何買おう」も自動でリストが届くのでラクになりました。

チャットで「豚バラと大根で何作れる？」って聞いたら即レシピが出てくるし、「またイライラしちゃった」って愚痴ったら「それは当然だよ」って言ってくれて（笑）。なんか、一人で抱えてた感じが少し減りました。藤井風を聴く時間も少しだけ戻ってきた気がします」

—— 32歳・時短勤務・2児の母（KOTORIベータ版モニター参加者）

End of file



まだない「欲しい」をつくりだす。